

9月末の人口
 世帯数 627
 男 827人
 女 817人
 計 1,644人
 (馬路 1,125人)
 (魚梁瀬 519人)


広報
うまひ

昭和59年10月1日発行
 第一〇九号
 編集 馬路村教育委員会
 印刷 安芸印刷



馬路おしどりマラソン大会

スタート風景

40歳からの健康週間10月10日～16日

10月10日は「体育の日」、またこの日から16日までの1週間は「40歳からの健康週間」です。今年から始まるこの週間は、壮年期からの健康づくりと成人病予防のための週間です。

老後の準備は40代からといわれますが、これは経済面に限ったことではありません。健康についても、老後への備えが必要です。かけがえのない財産、健康を失わないようにしましょう。

月間 スポット

7 月

- 16日 農業委員選挙
- 16日～8月8日 馬路地区部落対抗ソフトボール大会
- 18日 道徳推進委員会 (就改センター)
- 18日 青少年育成村民会議 (就改センター)
- 20日 農業委員会組織会 (就改センター)
- 21日 フェスティバル魚梁瀬
- 25日 魚梁瀬地区スカッシュバレーボール大会 (魚梁瀬体育館)
- 26日 シートベルト推進協議会 (就改センター)
- 27日～28日 森林浴のつどい (魚梁瀬)
- 27日～29日 高知県中学総合体育大会
- 28日～29日 馬路PTA親子キャンプ (魚梁瀬旅行村)
- 31日 シートベルト着用キャンペーン

8 月

- 5日 第3回親子つり大会 (コミセン下安田川)
- 5日 中芸地区消防大会 (田野町)
- 6日 歌って走ってキャラバンバン (コミセン前駐車場)
- 10日 中芸地区ゲートボール大会 (馬路村民運動場)
- 11日～29日 親子体操教室 (馬路体育館)
- 12日 親子工作教室 (工芸センター)
- 16日 馬路温泉まつり (納涼祭)
- 17日 第4回臨時村議会
- 19日 乳ガン検診 (馬路・魚梁瀬)
- 21日 親子キッチン教室 (就改センター)
- 26日 中芸地区体育大会 (田野町・奈半利町)
- 26日 詩吟朗詠練成大会 (就改センター)
- 27日 子育てスクール (就改センター)
- 29日 総合検診 (魚梁瀬)
- 29日 壮年スポーツテスト (魚梁瀬)
- 30日 総合検診 (馬路)
- 30日 小型ポンプ付積載車入魂式 (馬路分駐所)

9 月

- 4日 村内中学校水泳交歓会 (馬路プール)
- 5日 村内小学校水泳交歓会 (馬路プール)
- 5日 子育てスクール (就改センター)
- 7日 中芸小学校水泳交歓会 (田野小学校)
- 8日 馬路PTA廃品回収
- 9日 馬路婦人会 空カン拾い
- 11日 魚梁瀬地区敬老会 (魚梁瀬公民館)
- 11日 村づくり講演会 (就改センター)
- 13日 馬路地区敬老会 (就改センター)
- 14日 馬路小学校敬老参観日 (馬路小学校)
- 16日 馬路おしどりマラソン第5回記念大会
- 18日 秋季囲碁大会 (満木荘)
- 19日 村内バレーボール交歓会 (馬路体育館)
- 25日～29日 9月定例村議会
- 28日 青少年育成村民会議運営委員会
- 30日 馬路中学校運動会
- 30日 魚梁瀬保育所運動会
- 30日 第22回県民体育大会 (男・女バレーボール、ゲートボール参加)



↑ 7月28日～29日
馬路PTA親子キャンプ



↑ 8月29日 総合検診 (魚梁瀬)



→ 親子体操教室



↑ 8月21日 親子キッチン教室



→ 9月13日 馬路地区敬老会

深刻化するバス問題

県交通では、現在、県下の過疎地で、平均乗車密度五人以上十五人未満のバス路線を第二種路線といいますが、このような乗車人員の少ない路線にバスを走らして

(乗車密度 4.6人)

います。ところが、自家用車の普及によって、年々このバスを利用する人々が減少し、今では乗車密度が五人未満となり、多い路線で四・六人、少ない路線では三・二人といった状態です。そこで、県交通では、経営合理化のため九月末をめどに第三種路線(乗車密度五人未満)に格下げもやむをえないという状況にたちいたっているようです。

第三種路線になるとどうなるのか?

第二種路線の場合は、赤字額が経営経費の三分の一までなら国・

県のみが負担。赤字額が三分の一をこえると、六分の一までを村が負担することになっていますが、第三種路線になると、村が赤字額の二分の一を負担。国・県が四分の一ずつを負担することとなり、村の負担が多くなります。加えて

奈半利～魚梁瀬

第三種に格下げ

3年後には廃止の運命

現在の第三種路線の赤字補助制度が延長されたとしても、三カ年かぎりで第三種路線の国庫補助は、打ち切られることとなります。

この最悪の事態をさけるには!

それは、ただひとつ。地域の人人はもちろんのこと、全村民が、これらの路線のバスをでるかぎり利用し、平均乗車密度を五人以上にすること。できれば十人、十五人と、乗車密度を増加させること。すなわち、乗車利用すること以外に、現実問題として良策はありそうもありません。村民のみなさん、できるかぎりバスを利用し、第三種路線に格下げになることを防止しようではありませんか。

補助金負担割合表

第2種生活路線維持費補助の場合
(乗車密度 5人～15人の路線)

経常費用	$\frac{1}{3}$	国庫補助	県補助	国庫補助	県補助	国庫補助	県補助
		$\frac{1}{6}$	$\frac{1}{6}$	$\frac{1}{6}$	$\frac{1}{6}$	$\frac{1}{6}$	$\frac{1}{6}$
	経常収益	村補助 $\frac{1}{6}$		経常収益		村補助 $\frac{1}{6}$	
	$\frac{2}{3}$					県が対策	
						経常収益	



→バスは村民の大切な足!

第3種路線運行費補助の場合 (乗車密度 5人未満の路線)

経常費用	$\frac{1}{2}$	村補助	国庫補助 $\frac{1}{4}$	県補助 $\frac{1}{4}$
		経常収益		

平均乗車密度とはたとえば安芸～馬路間を例にとると、各人が乗車した距離数の合計をバス運行距離(安芸～馬路間は約30km)で除した数値。安芸～馬路間は8.8人

西尾助役勇退

西尾晃一郎助役(61歳)は、昨年来、高血圧症などのため、入院をくりかえされておりましたが、本年八月末「一身上のつごう」で退職の申し出があり、九月九日付で正式に退職が決まりました。

西尾さんは、昭和十三年、役場奉職、四十四年一月、教育長、四十七年五月から収入役、五十年一月から助役と、村の要職を長年にわたり歴任されました。

なお、後任人事などは、次定期例議会(十二月)までに決定される予定です。

新しい農業委員会云々委員がまる

昭和五十九年七月十九日任期満了に伴う馬路村農業委員会委員の選挙は、同七月十五日に行われましたが、立候補者が九人で定数(十人)に達せず、無投票で次のとおり決定しました。なお、選任による委員も次の方々に決定しました。

公選による委員

- | | |
|-------|-------|
| 田中 栄 | 井上 順一 |
| 伊吹 茂幸 | 山中 徹 |
| 門脇 武志 | 清岡 勉 |
| 清岡 敬幸 | 清岡 寿幸 |
| 清岡 道敏 | |

選任による委員

- | | | | |
|-----------------|---------------------------------------|--------------|----------------|
| 清岡 長幸(村議会推薦) | 南 穂積(村議会推薦) | 山崎 公好(村議会推薦) | 尾谷 利晴(馬路村農協推薦) |
| 岩城 明信(農業共済組合推薦) | 七月二十日、組織会が行われ、会長および会長代理職が次のとおり決定しました。 | 会 長 田中 栄 | 会長代理職 岩城 明信 |
- 農地問題については各部落の農業委員さんか、役場内農業委員会事務局までご相談ください。

くらしと人権

歴史をとおして考える

女性史研究家 もろさわ ようこ

いろいろ学者の説がありますが、原始共同体時代には、女が輝き、リーダーシップをとっていた時代があったことが沖縄のまつりの風俗から考えられます。

祖神行事のおわりするとき、祖神となった女たちは、島建ての地にあつまった人々に、つぎのようにいい聞かせます。

「祖先がこういう苦勞をして、こういうことがあった、ああいうことがあった。その体験のもとに今あなたたちの命があり、存在があるのだ。だから、あなたたちは互いに私利私欲にはしるな。みなで支えあって、より豊かに生きてほしい。」

その人たちは、断食をし、行をしてそのうえ二〜三時間歌って踊って語るのですから、終わつたときはほとんどが倒れてしまいます。そのような厳しい行事をみまして、原始時代、いながらにして女は尊ばれたのではなく、命をかけて共同体のために、人々のために、共同体がよこしまな方向へ進まないように女たちが努力したからなんだなあとおうたれました。

その原始共同体、女たちがリーダーシップをとっていた時代には、実は人間差別はありませんでした。今年、被差別部落の人々が自ら立ちあがり、人間としての解放をかちとろうとした水平社が創立されて六十年がきます。六十年前、水平社の創立のときにこういうことを宣言しています。

「けもの皮をはぐ報酬として生しき人間の皮をはぎとられ、けもの心臓を裂く代価として暖かい人間の心臓をひき裂かれ、そこへくだらない嘲笑の唾まで吐きかけられた。呪われた夜の悪夢のうちにも、なお誇りうる人間の血は枯れずにあった。そうだ！そして我々は、この血を受けて人間が神に代わろうとする時代に会うのだ。犠牲者がその烙印を投げ返すときがきたのだ。殉教者がその刑冠を祝福されるときがきたのだ。」と高らかにうたいあげています。

私は、日本の人間解放宣言をあげるといわれるならば、まずこの「水平社宣言」をあげたい。そして、さらにそこへならべられるものとして「青鞥社宣言」をあげた

いと思います。

このけもの皮をはぐ代償として部落の人々が人間の皮をはがれるような差別を受けるようになったのは封建制社会からです。原始共同体においては、けもの皮をとってきて皮をはぐということは、共同体の生活物資を豊かにすることであって、祝福こそされ決して軽べつや差別の対象にはならなかったのです。女たちがリーダーシップをとっていたときは、支配・被支配の差別はなかったのです。加えて障害者差別もありませんでした。なぜかと申しますと、五体満足な人たちはたくさんいます。けれども障害を持った人は数少ない。普通の人とは変わっているというところはそれだけ神さまに愛でられている、つまり霊性が高いんだと考えられました。霊性が高いから普通の人が感じられないこと、思わないことをその人たちは知っているという思想が原始共同体時代にはあったのです。

さらにいえばその時代には、実はこれはごく大まかな歴史分析ですけれども、親は母だけでした。父はありません。生物学的にいえば、子どもは父と母によって産まれてくるのですが、原始共同体時代にはそういう考え方はなかったのです。人々は、女の身体に霊がよりまして子どもが産まれてくるのだと理解していたのです。

人間のドラマはまず第一に、新しい命の誕生です。今までなかった命が、女の股から「オギャー」と産ぶ声をあげて生まれる。この神秘性、これはものすごくドラマチックなことだと思います。女たちは、十月月の間お腹の中に入れておきますから、お腹の子どもと対話ができるのです。

生が第一のドラマなら、最後は死だと思えます。今まで温かく、ものをいえば応えたその身体が物体となってしまう。ただの物になってしまうんですね。これが最後の最大のドラマだと思えます。

原始の人たちは、霊がよりついて子どもを生む女は、子どもを生めない男よりも神聖で霊性が高いのだ。神様がよりつく女の方が、神様がよりつかない男より尊いと考えたようです。

原始時代、親が母だけだったときには、愛の自然によって女は親になりました。けれど、子どもはおれものだと男たちが、父権を主張しはじめようになりますと社会のしくみが変わってきます。

(以下、次号へつづく)
高知県教育委員会発行
「人権の道」より

昭和59年度高知県芸術祭文芸賞作品の募集について

高知県芸術祭文芸賞は、広く県民から作品を公募して、すぐれた作品を顕彰し、地元文化の発展と本県文芸の振興をはかることを趣旨として次のように作品を募集します。

- 一、主催 高知県、高知県教育委員会
- 二、主管 高知県芸術祭執行委員会
- 三、公募作品の部門 短編小説 一人一編 詩 一人一編

- 短歌 一人三首以内
- 俳句 一人五句以内
- 川柳 一人五句以内
- 四、締切日 昭和五十九年十一月一日 (当日消印有効)

その他送付先、応募注意事項など詳しいことについては馬路村教育委員会までお問い合わせください。



十月一日から新しい保険制度

このたびの国会で、医療保険制度の改正が行われ、国保に新しく「退職者医療制度」ができ、十月一日から施行されました。

この退職者医療制度とは、会社などを定年退職した場合、従来は国保に加入していましたが、この人たちのうちで一定の要件に該当する人については、新しくできた退職者医療制度で、保険給付をおこなおうとするものです。

年金をもらっている人 退職者医療 制度で受診



この制度に加入できる人 退職被保険者

この制度の対象となる人は、次の三つの要件を満たす人とその扶養家族とされています。

- ① 国民健康保険の加入者である人
- ② 老人保健法の適用を受けていない人
- ③ 厚生年金や共済組合などの被用者年金制度から老齢（退職）年金の支給を受けている人であって、年金保険の被保険者などの期間が二十年以上であるか、または、被用者年金制度に四十歳以後に十年以上加入して、通算老齢（退職）年金の支給を受けている人。

家族（被扶養者） はどうなるか

退職被保険者の扶養家族として認められる人は、国民健康保険の加入者であって、退職被保険者と生活を共にし、主として退職被保



保険税はどうなるか

保険税については、従来の国民健康保険に加入していたときと同じで、①所得割額、②資産割額、③均等割額、④平等割額によって計算され、保険税として納めていただくこととなります。

被保険者証 が新しくなります

退職被保険者のための新しい被保険者証が発行されます。しかし、昭和五十九年度については「退職被保険者等証明書」が交付されますので、いままでの国保の被保険者証といっしょに医療機関に提示してください。くわしくは、役場住民課国保へお問い合わせください。

☎④-2111

お医者さんにかかるとき

退職被保険者や被扶養者が、お医者さんなどにかかって治療を受けたときには、かかった費用の一部を、一部負担金として医療機関などの窓口を支払うこととなりますが、その一部負担金の割合は次のようになります。

これまで一律に3割負担であったのにくらべ病院などで支払う自己負担額が軽減されます。

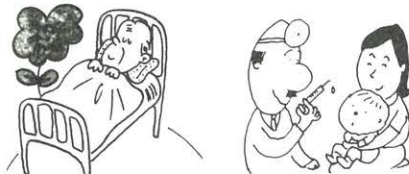
退職被保険者

入院2割・外来2割



被扶養者

入院2割・外来3割



赤い羽根

共同募金にご協力を！



本年も十月一日から赤い羽根共同募金運動が全国的に行われます。あなたの温かい善意をお寄せくださいますようお願いいたします。

馬路村の歴史と伝説



(四)

金林寺薬師堂

馬路公民館長 山中 巖

金林寺薬師堂(四)

みたい。

薬師堂をいつ、だれが開基したのか。その伝承を述べてきた。まとめると次のとおりである。
一、大宝二年(三年) 善有
二、神龜(天平)年間 行基
三、大同年間 空海
そして、善有、行基の場合、約百年後に空海が再興したといわれている。

また、一夜建立とは薬師堂(本堂)と仏(薬師如来)を同時に、一夜で建立したと伝えられた。文献に初めてみられるのは、今から二八〇年前、緒方宗哲によって編集された「土佐州郡志」である。その寺社の項に「薬師堂は、金林寺の境内にあって、本尊は弘法大師が一夜で建立した仏であると伝えらる」と記されている。
これらは、伝承として後世へ伝えていきたいものだと思う。
それでは、現存する薬師堂は、いつ建立されたものであろうか。今回は、このことについて考えて

まず、結論をいうならば、現在の薬師堂は、今から約五五〇年から六〇〇年前(室町時代)に建てられ、何回かの修理を経て、現在にいたっている、と私は推定している。その推定の根拠は次のとおりである。

一、一三三(建暦三)年、鎌倉時代の初めに、不動明王、毘沙門天の両像が造られている。本尊の薬師如来などは、今までの研究の結果、平安時代に造仏されたことがはっきりしている。
薬師堂も、平安時代に建立されたことは間違いない。その後、故あって室町時代に改築されたものである。
二、一四二六(応永三三)年、鴨氏新左衛門が鰐口を寄進している。これは応永年間に薬師堂が改築され、そのさい寄進されたと考えられないだろうか。
三、本尊の薬師如来の厨子脇に立つ増長天、広目天の両像が、室

町時代に造仏され安置されている。現在薬師堂に見られる仏像は、室町時代に完成したものである。すなわち、これらの仏像群に似合った薬師堂の建立が必要であった。

四、熊野神社(馬路)のご神体(和鏡)の調査では、南北朝、室町時代に寄進された和鏡が最も多い。このことは、南北朝から室町にかけて、馬路地区および周辺において、住民の信仰心が厚く、経済的にも余裕があったと推察される。観音堂(東川)の観音座像、熊野神社(魚梁瀬)の安徳帝座像など、室町時代に造られた像は多く、それにもなつて造堂も当然行われたはずである。

五、現存する薬師堂の建築(構造)様式などからの推定で、建てられたのは、室町時代の中期をく

だらないと考えられている。古建築の権威者であり、前県文化財保護審議会委員、上田虎介氏の調査報告書の抜すいを次に記してみよう。

○ 本堂の建立の年代については、頭貫、台輪、飾肘木、実肝木などの木鼻の絵様列形、柱の面、斗および肘木の形式比率、須弥壇の様式などから室町中期をくだらないものと考えられる。

○ 本堂は近年大修理を施して一見新しくみえるが、斗拱以下の軸組は、ほとんどすべて建立当初の材料が残されており修理もよくできている。

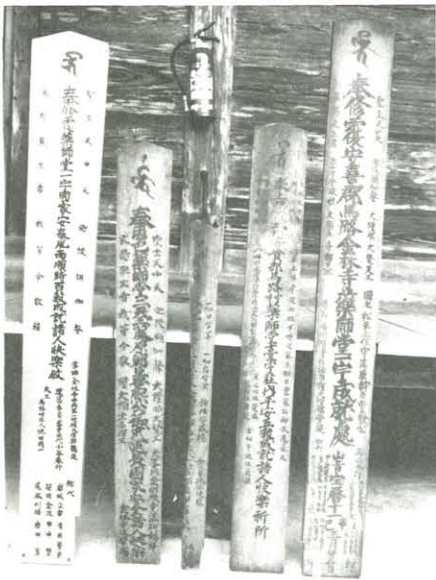
○ 本県では、大豊町の国宝、豊薬寺薬師堂、五台山の重要文化財、竹林寺本堂につぐ古い建造物で、簡潔ではあるが雄大で、絵様列形には地方色

はみられず本格的で、よく時代の特徴をあらわしている。本県東部の山間へき地に遺っていることをあわせて考えると特に貴重な遺構である。

六、室町時代の建立とすれば、その当時の棟札がなくてはならない。しかし残念ながら、その棟札は残されていない。私がかつて、ある古老に聞いたところによると、文字のみえなくなった古い棟札は廃棄され、そのうえ古仏の一部が売り払われたという。現在残されている棟札は、一六八三(天和三)年からのものである。

これにくらべて熊野神社(馬路)の棟札は、一五一九(永正十六)年からのものが残されており、しかも、その写しが神官大野家に蔵されている。
古老の談が、今も私の胸をいためる。

なお、私の良心をさいなむのは、戦時中が終戦直後であったか、さだかでないが、金林寺の境内にある子安地藏・鎮守宮の棟札などが廃棄された遠い記憶である。そのとき、現場に私はいたが、若年であったために、その処理をやめさせる見識と力量がなかったことを恥ずるとともに、二度とこんな過ちを繰り返してはならないと、訴えたいのである。



↑金林寺薬師堂棟札群

東 方			
	氏 名	年 齢	部 落
横 綱	久 保 久	96歳	影
横 綱	山 崎 兼	92歳	魚梁瀬
大 関	松 原 秀 一	90歳	魚梁瀬
大 関	西 野 繁 猪	90歳	日 浦
関 脇	尾 谷 静 雄	89歳	日 浦
小 結	乾 重 頼	88歳	相 名
前頭 1	乾 三 好	87歳	東 川
2	山 中 茂 樹	86歳	日 浦
3	門 田 鶴 千代	86歳	魚梁瀬
4	岡 田 美 芳	86歳	魚梁瀬
5	岡 田 馬 之助	85歳	相 名
6	小 松 丑 恵	85歳	影
7	中 村 コツ子	85歳	中ノ川
8	伊 吹 環	85歳	魚梁瀬
9	山 本 梅 野	84歳	魚梁瀬
10	中 屋 英 子	84歳	魚梁瀬
11	藤 原 デ ン	84歳	魚梁瀬
12	清 岡 亀 市	84歳	相 名
13	後 兼 代	83歳	中ノ川
14	南 濟 好	83歳	影
十 両	比 奈 岡 清 水	82歳	東 川
	清 岡 南 海 亀	82歳	相 名
	式 部 花 恵	81歳	東 川
	村 山 昇	81歳	東 川
	清 岡 八 重 喜	81歳	相 名
	下 田 静 雄	81歳	相 名
	小 松 豊	80歳	魚梁瀬
	手 島 秀 子	80歳	魚梁瀬
	小 原 重 見	80歳	魚梁瀬

蒙御免村内長寿者番付

昭和五十九年
敬老の日

西 方			
	氏 名	年 齢	部 落
横 綱	清 岡 ヨ 子	92歳	相 名
大 関	清 岡 花 代	90歳	相 名
関 脇	手 島 峰 代	88歳	魚梁瀬
小 結	乾 玉 猪	88歳	影
前頭 1	大 野 秀 猪	87歳	日 浦
2	笹 岡 雪 恵	86歳	朝日出
3	上 治 義 栄	86歳	影
4	谷 井 峰 好	86歳	中ノ川
5	清 岡 鹿 恵	85歳	相 名
6	清 岡 磯 美	85歳	東 川
7	岩 城 正 隆	85歳	影
8	井 上 春 海	85歳	魚梁瀬
9	乾 光 秀	84歳	相 名
10	山 崎 宗 貞	84歳	魚梁瀬
11	河 平 繁 井	84歳	中ノ川
12	五百蔵 常 猪	84歳	魚梁瀬
13	五百蔵 春 繁	83歳	魚梁瀬
14	笹 岡 金 次	82歳	朝日出
十 両	五百蔵 傳	82歳	魚梁瀬
	清 岡 栄	82歳	相 名
	国 見 正 助	81歳	日 浦
	一 宮 長 之	81歳	影
	下 田 富 治 身	81歳	相 名
	西 山 健 吉	81歳	影
	手 島 意 磨 栄	80歳	魚梁瀬
	四 国 春 代	80歳	相 名
	山 名 富 美	80歳	影



村内最長寿で、しかもお元気なことでは有名だった伊吹安さん（朝日出）が、八月三十一日、急性心不全のため他界されました。
安さんは、明治十九年生、十二歳のときから、たかはたを織りつづけ「明治生れのはた織り姫」と、高知新聞や村広報で紹介されたこともあります。
心よりご冥福をお祈りします。
写真は、昭和五十二年の村文化祭で、はた織りの実演をされているものです。

村最長寿・伊吹安さん他界 九十八歳で

苦楽をともに50年
全 婚 び 夫 婦
— おめでとうございました —



今年、晴れの金婚の年を迎えられた高橋弥之助さん（七十歳）、福治さん（七十歳）ご夫妻です。末永くおしあわせに……。



水泳交歓会

教育の窓

村内水泳交歓会は、中学校が9月4日、小学校は9月5日に、馬路プールで行なわれました。

主な結果は次のとおりです。(1位と新記録のみ)

(小学校の結果)

(中学校の結果)

種目	学年性別	順位	氏名	学校	タイム ◎は新記録	種目	学年性別	順位	氏名	学校	タイム ◎は新記録			
自由	25m	4年女	1位	西野百絵	馬	30秒8	自由	50m	1年男	1位	藤原俊二	魚	38秒7	
		5年女	1位	中河緑子	馬	21秒1 ◎			1年女	1位	伊吹佳恵	馬	39秒5	
		5年女	2位	伊藤美央	馬	21秒7 ◎			2年男	1位	芝久義	馬	35秒2	
		6年男	1位	笹岡和仁	馬	23秒0			2年女	1位	萩野美保	魚	39秒7	
		6年女	1位	乾弘美	馬	22秒4			3年男	1位	田中靖久	馬	35秒0	
		4年男	1位	小原健	魚	45秒4 ◎			3年女	1位	上総りさ	魚	36秒9 ◎	
	50m	4年女	1位	乾沙織	魚	1分2秒7		100m	1年女	1位	中岡千晶	馬	1分37秒0	
		5年男	1位	大野康二	馬	44秒4			3年男	1位	伊吹幸憲	馬	1分13秒1	
		5年女	1位	内原美穂	魚	39秒9			3年女	1位	利岡順子	馬	1分41秒5	
		6年男	1位	樋口達也	馬	44秒7			50m	1年男	1位	藤原俊二	魚	48秒6
		6年女	1位	新居朝香	魚	43秒1				1年女	1位	五百蔵志保	魚	52秒8
		5年女	1位	内原美穂	魚	1分37秒4 ◎				2年男	1位	五百蔵浩二	魚	49秒4
5年女	2位	藤田真紀	魚	1分42秒6 ◎	2年女	1位	西野千晶	馬		56秒8				
5年女	3位	中岡恭子	馬	1分45秒0 ◎	3年男	1位	田中靖久	馬		45秒8				
6年男	1位	樋口達也	馬	1分47秒4	3年女	1位	上総りさ	魚		48秒7				
100m	6年女	1位	伊吹香絵	魚	1分40秒5	50m	1年女	1位	伊吹佳恵	馬	47秒8 ◎			
	25m	4年男	1位	小原健	魚		30秒8	2年男	1位	清岡信一	馬	1分1秒8		
		4年女	1位	乾沙織	魚		30秒8	2年女	1位	小原久美	魚	49秒6 ◎		
		5年女	1位	伊藤美央	馬		26秒7	3年男	1位	清岡功	馬	52秒5		
		6年男	1位	笹岡和仁	馬		23秒2	3年女	1位	晶中あゆみ	馬	50秒3		
		6年女	1位	西野里紗	馬		26秒7	1年男	1位	山崎栄喜	魚	24秒3		
5年女		1位	伊藤美央	馬	1分1秒2 ◎	3年男	1位	手島和広	魚	18秒2				
50m	6年男	1位	笹岡和仁	馬	52秒0	200m	男	1位	乾正・伊吹 清岡・田中	馬	2分30秒5			
	6年女	1位	尾谷暁	馬	56秒1		女	1位	上総・萩野 小原・五百蔵	魚	2分44秒5			
	25m	5年男	1位	大野康二	馬		26秒0	メドレー	男	1位	乾正・伊吹 清岡・田中	馬	1分15秒9	
		5年女	1位	中岡恭子	馬		27秒4		三種メドレー	女	1位	上総・萩野 五百蔵	魚	1分2秒5 ◎
		6年男	1位	樋口達也	馬		28秒7							
		6年女	1位	伊吹香絵	魚		24秒7							
200m	男子	1位	酒井・小原 家野本・湯浅	魚	3分22秒0									
	女子	1位	伊吹・新居 藤田・内原	魚	2分56秒7									

七月二十一日、フェスティバル魚梁瀬で行なわれた、村内小学校相撲大会の主な結果は次のとおりです。

一年男子優勝——清岡長人
 一年女子優勝——公文沙織
 二年男子優勝——乾貴史
 二年女子優勝——岡野亜実
 三年男子優勝——林義人
 三年女子優勝——公文久見
 四年男子優勝——小原健
 四年女子優勝——乾沙織
 五・六年男子優勝——樋口達也
 五・六年女子優勝——新居朝香

村内小学校 相撲大会



ガンバレ！まめ力士

昼も夜もフィーバー

フェスティバル 魚梁瀬



↑ハッピー姿にゆかた姿、祭りのムードを盛り上げます。



→馬路から参加のエリマキ君
一度もむこうまでいけず

フェスティバル魚梁瀬は、七月二十一日に、魚梁瀬運動場・プールなどで、にぎやかに繰り広げられました。

まず、午前中の村内小学校相撲大会で幕開け。チビツ子力士の熱戦に大きな声援がおくられました。

午後からはプールで、おとなたちによる水上ビックリ大会。女性チームも参加し大健闘。綱わたり丸太乗り競争のほかに、新競技としてエリマキレースも行われ、ユーモラスなかつこうで水にとび込む選手を見ては、大きな笑いが起きていました。

夕方からは納涼祭。特別参加した徳島県海南町の八坂連一行が阿波踊りを披露。

このほかカラオケ、お楽しみ抽せん会などもあり、夏の夜のひとときはあっという間にすぎていきました。

←特別参加の八坂連のみなさん

アリヤ、こりゃいかん! ↓



→ダイナミックです!



思 い 出 い っ ぱ い

馬路温泉まつり

もよおしいろいろ

↓お父さん、大きいのを釣ってネ!



親子釣り大会

八月五日にコミセン下の安田川で行なわれた親子釣り大会には、県外からの三組を含め二十八組の親子が参加。早朝約百kgのマスが放流された川に、午後一時のサイレンを合図に一斉に釣り糸を垂れました。

入賞者は次の方々でトロフィーが授与されました。

一位 笹岡昌澄・和仁(馬路)

合計 5・5 kg

二位 酒井秀彦・信弥(魚梁瀬)

合計 4・55 kg

三位 中村萬博・正人(安田町)

合計 4・0 kg

大物賞 尾谷周三・晁(馬路)

30cm・260g

敢闘賞 村上泰彦・智啓(田野町)

大崎恵子・孝一郎(横浜市)



八月六日、コミュニティセンターうまじ駐車場で行なわれたKUTV歌って走ってキラバンバン公開録音には、村内外から約五十組の老若男女が参加し、自慢のものを競いました。

その結果、デュエットで二人の大阪を歌った上治堂司さん・乾りほさんの二人が馬路代表として、菅原文太などのものまねをした中屋博義さんがキラバンバン賞として、二十五日の高知県大会へ参加し、上治さん・乾さんは見事、審査員特別賞を受賞しました。



↓高知県大会でも活躍した上治さん・乾さんのおふたり。意気があつてます!



親子工作教室

↑夏休みの宿題にしちやる?

八月十二日、うまじ工芸センターで親子工作教室が開かれ、村内外から二十組の小・中学生の親子が参加。子どもたちは、真剣な表情で魚梁瀬杉での花瓶作りにはげみました。



↑ 老若男女
みんなたのしく
ヨッチョレ
ヨッチョレ

納涼祭

八月十五日に予定されていた馬路納涼祭は、雨のため一日延期され、十六日にコミュニティセンターを中心に盛大に繰り広げられました。午後六時、森林組合や婦人会など十一チーム、約三百人の踊り子隊が営林事務所前をスタート。鳴子のリズムにのって村内をデモンストレーション。

このほか、五日から温泉利用者に配られていた「お楽しみ券付きうちわ」の抽選会もあり、大、小百発の打ち上げ火花が夜空を彩るなか、踊って、歌って、飲んで、夏の一夜をすごしました。

← ロックのリズムに踊りだした若者たち



→ 今年もまたやってくれました。馬路森林組合の青年たち。



夫婦で走る馬路のみち

仲良く楽しく

馬路おしどりマラソン

馬路おしどりマラソン第五回記念大会は、九月十六日に開かれ、県下全域から集まった百二十四組のカップルが、秋晴れのもと、仲良く走りました。

この大会も今年で五回目となり、三キロの部に百二組、五キロの部二十一組が参加。

開会式では小松村長が歓迎と激励のあいさつをした後、選手を代表して枝川走ろう会の井上敏雄さん、文恵さん夫妻が、『夫婦愛をいかに発揮、にっこり笑ってゴールすることを誓います』と宣誓、五回大会を記念してモッコクの植樹も行われました。

午前十時、馬路小学校の鼓笛隊のマーチの演奏を背に一斉にスタート。前日の雨もあがり、抜けるような晴天。手をつないで走るカップルに没道からは『ふだんより仲がえいが』などと冷やかし混じりの声援がとび、なかには妻が夫を引っばるカップルも。最初、講演だけの予定だったベルリンオリンピックの五千、一万メートルの四位入賞の村社講平さん(七八)も飛び入りで三キロを走り、声援に手を振ってこたえました。

完走者には、参加賞のトロフィーや魚梁瀬杉でできた完走証のほか、ユズ、のん、魚梁瀬杉の花瓶、コミセンの入浴券などが贈られ選手たちは大喜び。その後、参加者は温泉で汗を流し、安田川河原などで

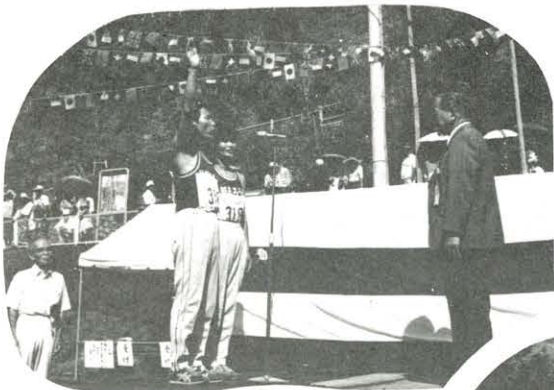


→ 五回大会記念植樹

せせらぎを聞きながら昼食。

午後から行われた閉会式では五回連続完走賞のほか、ユニークな各賞が贈られ、村社さんの『私とオリンピック』と題しての記念講演も行われました。

↓ 選手宣誓の井上夫妻



スポーツのあとは
かくべつにウマイ! ↓



あなたお腹が……
↓もう少しでゴールだよ!





主な各賞の受賞は次のみなさん。
 ○五回連続完走賞
 八波 浩・和子(土佐百走会)
 松田数躬・操 (土佐市走ろう会)
 岩崎豊福・好美(吉良川金曜会)
 立石政勝・光子(名野川走ろう会)
 山崎幸彦・里美(名野川走ろう会)
 井上敏雄・文恵(枝川走ろう会)
 亀井茂太郎・スエ子(枝川走ろう会)
 片岡真一・和子(佐川町)
 岡林幹夫・教子(安芸市)
 下八川貞彦・美智子(佐川町)
 北代 平・益枝(枝川走ろう会)
 小松幹尚・美佐子(高台寺走ろう会)

陰山治男・寿子(安芸百走会)
 曾我 稔・秋子(安芸百走会)
 畠中郁穂・勝美(馬路)
 小松辰夫・和賀枝(安芸市)
 乾 直・伸 (馬路おしどり)
 尾谷 昇・喜美恵(馬路おしどり)
 清岡修雄・文恵(馬路)
 南 生志・潔子(馬路)
 尾谷和広・峯子(馬路おしどり)
 伊吹衝章・芳子(魚梁瀬)
 大野 忍・広子(馬路おしどり)
 寺川好雄・美栄(安芸百走会)
 谷口憲生・貞恵(須崎走ろう会)
 山脇幸一・保子(枝川走ろう会)

明神惣祐・慎与(須崎走ろう会)
 西野真司・紀子(馬路おしどり)
 五味一明・栄美(馬路おしどり)
 ○長寿夫婦賞
 安藤清勝・富与子(高知市・夫婦あわせて百四十歳)
 山崎勝利・富(中村市・夫婦あわせて百三十九歳)
 ○熟年夫婦特別賞
 八波浩・和子(合計百三十一歳)
 曾我稔・秋子(合計百二十七歳)
 北代平・益枝(合計百二十三歳)
 ○最もホットな夫婦賞(最若年)
 田中正義・久美(合計四十六歳)
 ○遠隔地参加賞
 徳弘信也・千恵(中村市)
 西森常晴・淑子(吾川村)
 ○第五回記念五位賞

三キ 岡林幹夫・教子(安芸市)
 五キ 中平和彦・雅代(須崎市)
 ○努力賞(ブリー賞)
 三キ 宇賀功典・せい子(室戸市)
 五キ 寺岡浅市・愛子(安芸百走会)
 ○ピットリタイム賞
 三キ 大野忍・広子(馬路おしどり)
 五キ 滝祐蔵・えり子(高知市)
 ○五回連続トップ賞(三キ)
 井上敏雄・文恵(枝川走ろう会)
 ○ベストおしどり賞(五キ一位)
 中山征直・幸子(須崎走ろう会)

▲グリコのマークで
 ゴールイン



→一番若いカップル
 手をつなぎっぱなしでした。

↓ぼくたちも主役です
 馬小の子どもたち



おしどりや
 妻にひかれて
 ゴールイン

スポーツ愛好者のコーナー

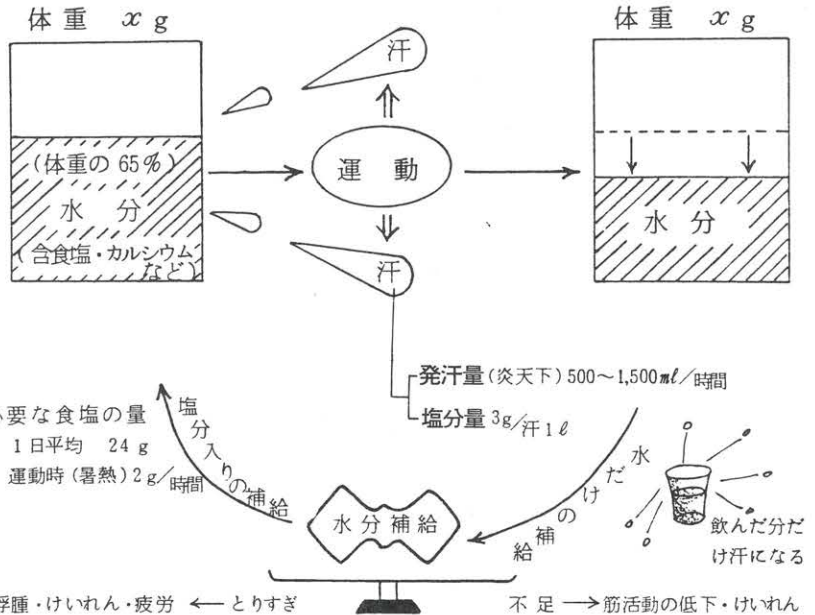
運動中はあまり水を飲んではいけない？

夏のスポーツ大会や練習で、汗びっしょりになって、のどがからからになり、休憩時に喜んで水道のじゃ口にとびついた体験をだれももっているでしょう。

ところが、大会や練習中に「あまり水を飲んではならない」といわれた言葉が頭をかすめる人も多いはずです。

どうしてでしょうか？
発汗して、のどの「かわき」を覚えたとき、初心者には飲ませる必要があります。

しかし、次第に「かわき」に耐える鍛練をしていきましょう。
ベテランがあまり水を飲まなくてすむようになるのは、早く汗を



1日の水分量 (ml)

摂	取	排	泄
飲料水	2000 (1300)	尿	1000 (1500)
食物水分	1400 (600)	不感蒸泄	700* (600)
燃焼水	400 (300)	汗	2000
		糞	100 (100)
	3800 (2200)		3800 (2200)

*皮膚、肺、不感蒸泄を含む
運動時・(日常時)

女子バレーボールで 中芸体育大会 魚梁瀬優勝

恒例の中芸体育大会は、今年から新しくスカッシュバレーボールを加えて、八月二十六日に開催されました。

○ 女子バレーボール
女子バレーボールは、奈半利中学校体育館で、八チームが参加して行われ、馬路体育会と魚梁瀬体育会の決勝戦となり、魚梁瀬が昨年につづいて優勝しました。

なお、九月二十日に馬路体育館で行われた村内交歓球技大会では、馬路が二対一で魚梁瀬をくだし、雪辱をはたしました。

○ 男子ソフトボール
ソフトボールは、田野中学校グランドで行われ、七チームが参加。魚梁瀬体育会は決勝で奈半利青年会に敗れ、二位となりました。

○ スカッシュバレーボール
スカッシュバレーボールは、田野勤労者体育センターで十六チームが参加して行われました。

本村からは、うまじチーム、魚梁瀬体育会A・Bの三チームが参加し、うまじチームは、決勝戦で安田Bと対戦。セットカウント一対二で敗れ、おしくも二位となりました。

馬路地区部落対抗 ソフトボール大会

優勝 影B

馬路地区部落対抗ソフトボール大会は、七月十六日から八月八日までおこなわれ、男子九チーム、女子四チームが参加し、熱戦が展開されました。

主な結果は次のとおりです。
男子 優勝・影B、二位・影A
三位・日浦A、東川
女子 優勝・日浦、以下同率で影日浦朝日出、相名



→ ヤッター/セーフよ

スポーツの秋
魚梁瀬
馬路村民運動会
十月二十一日

登校拒否症

○学校へ行けないA君への援助
学校へ行けない！教師が家庭訪問をしても会おうともしないし、もちろん話しもしない。自分の部屋へとじこもって外へ出ることもない。

両親のいうことには耳を傾げようとせず「これが自分の子どもだろっか」となげかけるA君。

このような時期には、どのように考え、どんな援助をしたらよいだろうか。

いま、A君にとっては、安定した心を取りもどすことが一番大切な時です。そのためには、家族ほか周囲の者が、登校刺激を与えないようにし次のことなどを控えるべきでしょう。

- 教師や友達が連れに行く
- 親がしかって無理に連れ出す
- 車に乗せて連れてゆく
- 遅刻や早退してもよいから、学校の門だけはくぐらせる
- 来週の月曜日からは行くよう条件をつける
- カバンへ本やノートを入れ、制服を無理に着せようとする

○親戚の者に頼んで連れ出してもらう

登校刺激は、登校拒否のタイプや、経過によっては、当然必要になりませんが、この時期におこないと、かえって反抗や暴力をさそい症状をますますこじらせることになります。

私たちは、A君が怠けて、登校拒否をおこなっているのではなく、自立のため苦しんでいるというところをもとに理解していくことが大切だと思います。

そのため、手紙を出すなどの配慮は必要でしょう。

私がかかわった登校拒否生徒の場合、手紙は出しませんでしたが、ほとんど毎日家庭訪問を行い、父母と話し合いをして、心の安定をはかるよう激励を続けました。

両親や周囲の者が、心の安定を取りもどし、養育態度を変えらるることによって、A君の態度も変わってくるものと考えられるからです。



←ニチフさんありがとう！

馬路小学校にも

「ニチフ文庫」

できる

ニチフ端子高知工場から、創業十周年記念として、図書費三十万円が馬路小学校に贈られました。

学校では、これからの児童に必要な自学力養成のための図書を、児童とともに本の選定をし、このほど自学室に「ニチフ文庫」として三百冊余りを備え、読書活動に利用しています。

図書だより



スポーツに、食欲に、読書に、すばらしい季節をむかえました。秋の夜長のひとときに、読書の時間を加えてください。最近に購入した貸出し図書は表のとおりです。このほかにも県立図書館の移動文庫も新しく配本されています。

ご利用ください。

魚梁瀬公民館図書		就業改善センター図書		
書名	著者名	書名	著者名	発行所
拡がる環	R・B・パーカー	父さんお帰りなさい	猫田 禮子	早川書房
反撃	B・ガーフィールド	陽暉楼	宮尾 登美子	早川書房
誘拐犯はセミプロ	G・マクドナルド	江は流れず	陳舜臣	文春文庫
バハマ・フライシス	D・パグリイ	愛のごとく	渡辺 淳一	大和書房
ラブライターにご用心	C・ドイル他	丑三つの村	西村 望	早川書房
第四の核	F・フォーサイス	クジラ	中村 庸夫	角川文庫
クジラ	平凡社	天国の駅	早坂 暁	平凡社
丑三つの村	毎日新聞社	想い出のアン	和久 峻三	新潮社
愛のごとく	新潮社	ひとりりで歌ってばかりいた	和 田 登	中央公論社
江は流れず	中央公論社	これはあなたの母	楠 瀬 伝	筑摩書房
陽暉楼	筑摩書房	ひとりで歌ってばかりいた	坂上 二郎	日本文化出版
父さんお帰りなさい	日本文化出版	ひとりで歌ってばかりいた	小坂井 澄	廣済堂
猫田 禮子	日本文化出版	ひとりで歌ってばかりいた	西村 京太郎	大和書房
宮尾 登美子	筑摩書房	ひとりで歌ってばかりいた	阿佐田 哲也	角川文庫
陳舜臣	中央公論社	ひとりで歌ってばかりいた	ドサ健ばくち地獄	岩崎書店
渡辺 淳一	新潮社	ひとりで歌ってばかりいた	寝台特急北陸殺人事件	土佐民話の会
西村 望	毎日新聞社	ひとりで歌ってばかりいた	ドサ健ばくち地獄	フレールベル館
中村 庸夫	平凡社	ひとりで歌ってばかりいた	南風帖	集英社
F・フォーサイス	角川文庫	ひとりで歌ってばかりいた	みななの薬草	講談社
C・ドイル他	大和書房	ひとりで歌ってばかりいた	みななの薬草	角川文庫
D・パグリイ	早川書房	ひとりで歌ってばかりいた	みななの薬草	高知新聞社
G・マクドナルド	文春文庫	ひとりで歌ってばかりいた	みななの薬草	リオン社
B・ガーフィールド	早川書房	ひとりで歌ってばかりいた	みななの薬草	
R・B・パーカー	早川書房	ひとりで歌ってばかりいた	みななの薬草	
拡がる環	早川書房	ひとりで歌ってばかりいた	みななの薬草	

婦人の窓

頑張っています

馬路婦人会

○ 村内美化運動

美化運動の一環として、昨年もたいへん好評をえた、ゴキブリ退治の薬を、六月に会員でつくり配布しました。また、九月九日には雨天の中、多数の婦人会員が集まり、村内一斉カン拾いを行いました。

○ フェスティバル魚梁瀬

馬路納涼祭への参加

会員がそれぞれの職場で踊りに参加するため、婦人会としては、毎年少数の踊り子参加となるのですが、小粒でも山椒の心意気で、フェスティバル魚梁瀬に参加。湖水にささやかな色をそえ、納涼祭においては、全体踊りに十五人参加。舞台踊りは、美しさと奇抜さをひろうし、ヤンヤのかっさいを浴びました。

○ 研修旅行

八月五日、本州四国連絡橋のひとつである、大鳴門橋を日帰り研修。参加数三十人。室戸からシャンドリアきらめく大型バスに乗りかえ、片道五時間の強行研修。

全長一六二九メートル、中央の

径間八七六メートルの巨大なつり橋

は、瀬戸内海国立公園の特別地域に位置し、付近は渦潮で有名な景勝地である。渦潮をまたぎ、目前にそびえたつ大鳴門橋は、近年の建設技術の高度さをみせつけ、まわりを圧する。四方を海に囲まれた閉ざされた四国の窓になる日も近い。

途中、別天地を思わせるような広大な敷地に立ちならぶ大塚製薬の建物や職員住宅を車



窓に見る。企業の発展しているところは、やはり、そこに働く従業員を大切にしているな、と痛切に感じる。

また、鳴門市といった稲作を転換して、サツマ芋がいたるところに植えられているのは、いかなる理由によるものか、聞いてみたいとの声もあり……

七時、水平線に沈まんとする燃えるような夕日を目に焼きつけて帰路へ。

← 納涼祭で活躍する婦人会員

新旧交代

小松美和

子どもの成長のはやさには、目をみはるものがある。ついこの間までおしめをして、エリマキトカゲよろしく愛敬のある姿で、ヨチヨチ歩きをしていたと思うのに、

中学生ともなると、身体はまるやかさを増し、胸のふくらみがプクリとかわいい。体重も身長も、この小さな母親をおいこすには、もうさほどの時を要しないだろうと思われる。同じ頃の自分の姿を思うと、最近の子どもたちの肉体的な成長のはやさには驚かされる。まだまだ娘なんぞに……と発憤してはみるのだけれど、目をめくるごとに老いをしよいこんでゆくわが身と、つややかさを濃くしてゆく娘たちは、わが娘といえども女のジェラシーをくすぐるのに十分である。おもはゆいような、嬉しいような、新旧交代は意志に反して目前である。

そんな思いにかられている頃、私は二人の紳士の訪問を受けた。いつもとは違い、背広をピシッと着こんだお二人に、まわりの空気の引きしまるものを感じて正座し

た。郵便局の局長交代のあいさつにみえられたものであった。退く者と登る者と、心なしかうれい漂う後姿と、少し緊張ぎみの後姿を複雑な気持ちでお見送りしながら、ようしやない歳月の流れを思っていた。

流行歌のセリフじゃないが、生れて咲いて、散ってゆくのが世の常ならば、せめて少しでもきらめいている時間を長くしていきたいものだと思う。

先日、七十路の坂を登りつめつつある婦人会員に、広報の婦人の窓の原稿をおたのみしたところ、なかなかよりよい返事がいただけない。理由は、NHKの通信講座のしめ切りがせまっていて、頭がいっぱいだとのこと。ゲートボールに、俳句に、ちぎり絵にと、走りまわっておられたことは、存じあげていただけけれど、通信講座までと聞いて、私は、彼女を改めて、まじまじと見つめてしまった。常々、娘のような笑い声や、瞳の輝きが、どこからくるのかと考えさせられていたが、なるほど納得のいくことであった。

一所懸命生きていく人に出会えないことは嬉しい。負けてはいられない。五十になっても、七十になっても、きらめいている女でありたいと、凡人は常に我身にいきかせてやまないのだけれど、気持ちと行動がすれ違おう。

村民のひろば

馬路・魚梁瀬



雅子

映きてより松葉牡丹の位置変わる
サルビアの赤にうもれし家もある
雨の中とんぼはとんぼ離れけり

百合子

杉木立天を囲みし天の川
手話の人遺品のなかに蟹の籠
送り火の一人の婆は星を見る

亀寿

ねぎらいの言葉で送る草刈女
僧房に尼僧は見えず蝉時雨
せせらぎやくつきり浮ぶ天の川

梨花

亡き人の面影見えて月見草
「白」追って孫と笹舟流す夏
やわらかさ母のごとくに雲の峰

善心

走り行く曆を追いて土用來ぬ
蝶も来て涼とる木かげ木の根っこ
瓢箪の中にかぼちゃのどくれもの

ちづ子

里がえりするより浸る蝉時雨
父を追う葛平のへそのぞかせて
谷水に顔うづめむ残暑かな

喜美栄

帰省子に鮎の串焼たそがれる
夏帯は母の形見で締めやすし
遠雷は音に音添いそれつきり

眸

一條の光となりて鮎釣らる
緑蔭に墓新しく濡れ居たる
吟詠の息つつかねば見る銀河

うた子

孫たちと子供にかえる花火かな
夏終りまたねと手を振り帰る孫
孫帰りゆきぬ西日におのが影

浪江

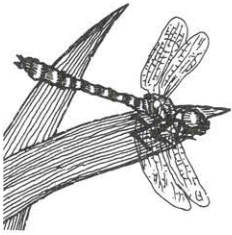
銅鳥の逃げたる夜の雷雨かな
捨て難き父母の古杖赤とんぼ
検診車降りて安堵の蝉時雨

麗山子

銅鐸の社殿どこかに蝦蟇眠る
女住む門扉や百合のむきむきに
啞蝉を握りしめたる反抗期

弥生

古里のつるべでくみし水の味
短夜や思わぬ友がたづね来し
十葉の根本に蛇がうすくまり



行政相談週間

10月14日(日)～10月21日(土)

総務庁では、みなさんからの役場の仕事に対する苦情や要望をおききし、それらの解決の促進を図るため行政相談を実施しています。

今年の行政相談週間は、十月十四日～二十日までの一週間全国一斉に行われ、県内におきましては、一日行政相談所や合同相談所を開設します。なお、馬路村の行政相談日は、次のとおりです。

日時 十月十五日(月)
午前十時～午後三時
場所 就業改善センター
行政相談委員 西野寿雄

身近な話題を広報へ

「広報うまじ」では、村内外読者の方々から広報の原稿を募集しています。あなたの身のまわりの話題、あるいは、俳句、詩、短歌、随筆等、お寄せください。また、教育委員会へご連絡いただければ、取材にも伺います。

投稿をされる方は、偶数月の二十日までに教育委員会へご提出ください。

馬路分団に 小型ポンプ付積載車 日本消防協会から寄贈

↓寄贈された積載車



日本消防協会から、馬路村消防団馬路分団に、小型ポンプ付積載車が寄贈されました。積載車は排気量一、五八〇cc、八人乗り、三二〇万円。八月二十三日に大阪で行われた交付式には、馬路村消防団長、尾原宗寿さんと、馬路分団長、吉松正さんが出席。八月三十日に馬路分駐所で行われた入魂式には、村長をはじめ消防関係者が多数出席。同日付で馬路分団に配備されました。



ご出生おめでとうございます

木下英年 母 赤ちゃん 続柄 月日 部落
父 久子 慎也 長男 8・29 日浦

ごめい福をお祈りします

古田遊亀	伊吹安	上総芳子	山下隆臣	氏名	性別	行年	亡月日	世帯主	続柄	部落
女	女	女	男			32	4・27	進	父	魚梁瀬
74	97	78					7・27	武	母	日浦
							8・31	本人	本人	朝日出
							9・30	覺	母	相名

なんと不名誉

ワースト一位

高速運転検挙率

昭和五十九年度上半期の交通三悪検挙率で馬路村は、高速運転検挙率(二十五キロ以上)四・九八でワースト一位、無免許・無資格運転ワースト九位、飲酒運転ワースト四十六位という不名誉な数字を出してしまいました。

馬路村は、シートベルトの着用率が高いことで有名ですが、シートベルトを着用して交通違反をしていたんではなんにもなりません。これからは、神祭や運動会などのシーズン。ちょっとした気のゆ



るみや、気ぜわしさから、スピードの出し過ぎ、無理な追い越し、飲酒運転などの違反運転が目立つようになりまます。なかでも、これからの時期にふえるのが、飲酒運転による事故です。飲酒運転は絶対しないよう。

交通三悪は死への近道。交通事故をおこさないために、安全運転五則を必ず守りましょう。

ハンドルをにぎったら必ず守ろう! 安全運転5則

1 安全速度を必ず守る



2 カーブの手前でスピードを落とす



3 交差点では必ず安全を確かめる



4 一時停止で横断歩行者の安全を守る



5 飲酒運転は絶対しない



11月1日~7日 文化財保護強調週間

文化財はみんなのもの そして未来のもの

おばあさんたちはえらいなあ、こんなことができて。ある町で、地域のお年寄りが、その地方の伝統的な織物を実演してみせたと、子どもたちが思わずもらした感想です。

わたしたちの周りは、郷土の歴史と風土が生み育ててきた多くの文化財があります。有形、無形のそれら文化財をいつくしんで守り、次の世

代に引き渡していくのは、わたしたちの責任であり、義務だといえるでしょう。

郷土の文化財を一層身近なものにし、愛する心をはぐくむための

を学習させる活動に取り組んでいるところもあります。

また、地元の文化財めぐりや、その清掃などで、文化財と触れあう機会を増やした結果、住民たちの理解や関心が

高まったという
事例も各地にみられます。

十一月一日から七日までは、「文化財保護強調週間」です。

まずは文化財に接することから始めたいものです。これを機会に家族や友だちと連れ立って、文化財めぐりなどをしてはいかがでしょうか。

十一月十一日

文化祭

本年度は魚梁瀬で

馬路村文化祭も本年で十二回目を迎えます。本年は十一月十一日、魚梁瀬体育館で開催します。

村民のみならず、第十二回馬路村文化祭が盛りあがりますよう、今から絵画、工芸品、写真、書道、手芸品など作品のご準備を!!

馬路村文化推進協議会